

出生届の記載方法

出生届

令和 年 月 日

長 取

子の名に用いることができる漢字には制限があります。詳しくは市民課担当窓口までお問い合わせください。

(1) 生まれたとき	(よみかた) <u>シウベ</u> <u>いちろう</u> 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください) <u>神戸 一郎</u>	父母との続柄 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 (長 <input checked="" type="checkbox"/>)
(2) 生まれたとき	令和 6 年 11 月 22 日	<input checked="" type="checkbox"/> 午前 6 時 3 分 <input type="checkbox"/> 午後	
(3) 生まれたところ	神戸市西区 <u>糀台5丁目</u> 4 番地 1 号		
(4) 住所	神戸市中央区 <u>加納町6丁目5番1号</u>	世帯主の氏名 <u>神戸 太郎</u>	世帯主との続柄 <u>子</u>
(5) 父母の氏名	父 <u>神戸 太郎</u> 母 <u>神戸 花子</u>	父の生年月日 <u>平成 5 年 5 月 5 日 (満 31 歳)</u>	母の生年月日 <u>平成 10 年 10 月 10 日 (満 26 歳)</u>
(6) 本籍	神戸市中央区 <u>東町</u> 115 番地	筆頭者の氏名 <u>神戸 太郎</u>	
(7) 同居を始めたとき	令和 5 年 1 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)	
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び社会団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		
(9) 父母の職業	父の職業	母の職業	
その他			
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長 住所 (4)欄に同じ 本籍 (6)欄に同じ 番地 筆頭者の氏名 (6)欄に同じ 署名 (※押印は任意) <u>神戸 太郎</u> 印 <u>平成 5 年 5 月 5 日生</u>		
事件簿番号			

※出生届の手続について、悩みや困りごとの出生届を届け出なければ、その子の戸籍は法務省のホームページをご覧ください。

届出人の署名は、父または母がしてください。届出人が署名した届書を持参する方は、親族・その他の方でもかまいません。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくまで希望する方

届け出(統計)生労働

出生証明書欄内は医師等以外の方が記入することはできません。出生証明書交付時点で子の名が未定の場合は、後で記入せず空白のままにしておいてください。

子の氏名	男女の別	①男 2女
生まれたとき	令和 6 年 11 月 22 日	午前 6 時 3 分 午後
出生したところ及びその種別	出生したところ	1 病院 ②診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところの種別(1-3)	神戸市西区 糀台5丁目4番 1 号
(11) 体重及び身長	出生したところの施設名称	糀台 医院
	体重	身長
(12) 単胎・多胎の別	3,150 グラム	50 センチメートル
(13) 母の氏名	①単胎 2多胎(子中第 子)	
この母の出産	母の氏名	妊娠週数 満 39 週 4 日
	出生子(この出生子及び出生後)	1 人

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

出生届と同時にマイナンバーカードの申請を希望される場合で、届書にこの欄がない場合、別紙「個人番号カード交付申請書電子証明書発行申請書」を併せて提出してください。



この欄は父、母又はその法定代理人である届出人が記載してください。

地方公共団体情報システム機構 宛 個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書 (出生届の届出市区町村長 宛)

申請にあたり、以下について記入してください。氏名、住所、生年月日、性別は出生届に記載された内容と同じです。住所が希望した送付先と異なる場合は個人番号カードを受けとれません。

①利用者証明用電子証明書暗証番号	1 2 3 4	<input type="checkbox"/> 利用者証明用電子証明書の発行を希望しない
②住民基本台帳用暗証番号【必須】	1 2 3 4	③券面事項入力補助用暗証番号【必須】
④個人番号カード送付先【住所地以外への送付を希望する場合】		
⑤住所地において個人番号カードの送付を受けることができない理由		
⑥連絡先電話番号【必須】	090-1234-5678	

(注) ①利用者証明用電子証明書: あることを証明する仕組みであり、健康保険証としての①の欄に暗証番号は記入せず、□に✓をつけてください。②個人番号カード送付先: 個人番号カードの送付先とする場合のみ記載してください。

※出生届電子証明: されない文字(代替対象文字)は、代替文字に置き換わります。代替文字を変更したい場合は、個人番号カードの交付後に、住所地の市区町村長へその旨を申し出てください。

昼間に連絡のとれる電話番号をご記入ください。

住所地以外で受取を希望される方は送付先・理由をご記入ください。